

平成21年2月23日

関係機関長 殿  
関係各位

広島大学大学院生物圏科学研究科長  
江坂宗春  
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、当研究科では下記の要領により教員の公募を致すことになりました。つきましては、関係者への周知ならびに適任者のご推薦について、宜しくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属 広島大学大学院生物圏科学研究科 生物資源科学専攻 陸域動物生産学講座  
家畜管理学教育科目
2. 募集職種・員数 准教授 1名
3. 教育・研究内容 畜産学の領域において、家畜管理学、特に家畜・家禽と環境とのかかわりに  
関する教育と研究
4. 担当授業科目 当該教育科目では、教授および准教授（本公募）の2名により、主に以下の授業  
科目を担当する  
(1) 大学院：家畜環境生理学・家畜環境管理学・動物生理生態学実験実習ⅱ）・  
陸域動物生産学実験実習・特別研究  
(2) 学 部：動物生理生態学・家畜管理学・家畜生理生態学実験実習・基礎生物  
学実験（Ⅰ、Ⅱ）・卒業論文（いずれも動物生産科学プログラム  
に位置づけられる。）
5. 応募資格 (1) 博士の学位を有する者  
(2) 家畜管理学の分野において、十分な教育と研究の能力を有すると認めら  
れる者
6. 採用予定日 平成21年8月1日以降のできるだけ早い時期
7. 提出書類 (以下を各1部提出)  
(1) 履歴書 (写真貼付)  
(2) これまでの教育および研究活動の概要 (2000字程度)  
(3) 業績目録  
a) 研究業績目録 (1. 学位論文、2. 著書、3. 学術論文 (査読有り)、  
4. 総説、5. その他の報文、以上5項目に区分して記述する。また、  
著者は全て列挙し、応募者の名前にはアンダーラインを付す。)

- b) 国際学会発表（プロシーディングスの有無を明記。）
  - c) 特許
  - d) 所属学会および社会的活動状況
  - e) 受賞 その他
- (4) 主要論文5編の別刷りまたはコピーを各1部
  - (5) 最近5年間の研究費受け入れ状況（科学研究費補助金、寄付金など。名称および金額のみならず、代表・分担の別も明記）
  - (6) 採用後の教育および研究に関する抱負（2000字程度）
  - (7) 推薦書1通もしくは応募者について照会をできる人物2名とその連絡先
  - (8) 提出書類受理通知のための返信用封筒（切手貼付、宛先記入）

8. 公募締切日 平成21年5月1日（必着）

9. 選考方法 書類選考および面接（最終段階）  
なお、面接を受けていただく場合の旅費は自己負担となります。

10. 応募書類送付先 〒739-8528  
広島県東広島市鏡山1丁目4-4  
広島大学大学院生物圏科学研究科長 江坂宗春  
(送付封筒の表に「家畜管理学教員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で郵送して下さい。)

11. 問い合わせ先 〒739-8528  
広島県東広島市鏡山1丁目4-4  
広島大学大学院生物圏科学研究科 豊後貴嗣（選考委員会委員長）  
TEL：082-424-7957 E-mail：bungo@hiroshima-u.ac.jp

## 備考

1. 本公募内容はJREC-IN研究者人材データベース(<http://jrecin.jst.go.jp>)でも公開されています。
2. 本研究科の詳細は以下のホームページで公開しています。  
<http://www.hiroshima-u.ac.jp/gsbs/index.html>
3. 生物生産学部は5教育プログラムで学生の教育を行っており、家畜管理学教育科目は動物生産科学プログラムの一部を担当しています。詳細は以下の本学部のホームページで公開しています。  
<http://www.hiroshima-u.ac.jp/seisei/index.html>
4. 応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考を行うためのものであり、この目的以外で利用することはありません。なお、送付されました書類は返却いたしません。
5. 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）および人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。